

# 山口新聞

平成27年9月4日(金)

NO.168



農地・水環境  
守ろう地域の手に

## 地域一体で草刈り、花壇整備

国森・大力地区環境保全会(田布施町)

168

●会員の皆さん  
●花壇の手入れ



当地区は田布施町西部に位置し、田布施川支流の丸尾川を挟んだ38戸の小さな集落である。近くには国森古墳と石走山古墳がある。農業は米作を主体とした兼業農家が担ってきた。しかし、近年、耕作者の高齢化と後継者の農業離れが進み、耕作放棄地が増加。イノシシ被害も増え、農村環境は悪化の傾向にあった。そこで2012年、ほ場整備の完成を見据え、農村環境の維持向上と農業用施設の保全に向けて考え、行動する当会を立ち上げた。主な活動は整備された農

道・水路のり面の草刈り。農家だけでなく、地域一体の取り組みが必要と考え、「多面的機能支払交付金制度」を活用し、多くの参加を得ている。

このほか、道路わきの遊休地を花壇に整備し、春と秋には季節に合った花を植え付け、四季を通して地域を華やかにしている。住民だけでなく、そばを通る人の心も和ませている。

これからも地域が一体となって、農村環境の維持向上に努めていきたい。

(書記、山城啓一)

●金曜日掲載

【メモ】代表●奥津進  
男▽会員●40人、農家(21戸)、川西自治会(国森班、大力班)、(株)アグリ・サポート・カネモト▽設立●2012年9月29日▽連絡先●田布施町川西1-16の1、山城啓一さん、電話0820・52・1777